

第2-15表 就労目的の入国が許可された外国人労働者（インフロー）¹⁾
 Table 2-15: Inflow of foreign workers

国		(千人/thousands)									
Country	2000年/Year	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	
日本 ²⁾	JPN	129.9	145.1	155.8	158.9	125.4	81.4	77.9	72.1	57.1	52.5
ドイツ ³⁾	DEU	101.1	89.6	90.2	79.8	67.1	—	53.1	40.2	36.7	—
フランス ⁴⁾	FRA	14.4	18.3	17.5	17.6	19.8	21.5	27.5	33.7	28.0	—
(恒久的) ^{a)}		(6.9)	(8.5)	(7.4)	(7.6)	(9.4)	(10.9)	(17.6)	(23.8)	(22.5)	—
(一時的) ^{b)}		(7.5)	(9.8)	(10.1)	(10.0)	(10.4)	(10.7)	(9.9)	(9.9)	(5.5)	—
イギリス ⁵⁾	GBR	64.7	86.8	90.2	96.0	103.8	118.7	116.1	95.4	71.1	32.8
アメリカ ⁶⁾	USA										
(永住) ^{c)}		106.6	173.8	81.7	155.3	246.9	159.1	162.2	166.5	144.0	148.3
(一時滞在) ^{d)}		186.9	170.2	160.5	190.7	180.6	192.6	217.4	199.3	166.6	171.8

a) Permanent workers; b) Temporary workers; c) Permanent resident status; employment-based; d) Non-permanent status.

資料出所 各国注を参照。

(注) 1) 季節労働者は含まない。

2) 就労目的の在留資格を有する新規入国者。

資料出所: 法務省出入国管理統計

3) 新規に雇用承認が発給された者。EU市民も含む。

資料出所: 連邦雇用エージェンシー

4) 新規の労働許可取得者。上段は恒久的労働者と一時的労働者の合計。

資料出所: French Office for Immigration and Integration (OFII), OECD *International Migration Outlook 2011*

5) 労働許可付与者。2002年以降は、高度人材移民プログラム(HSMP, 2002年1月開始)を含むが、2008年で終了。2009年以降は技能労働者(Tier2)に高度技能労働者(Tier1)の国外取得分を加えたもので、以前の集計方法と異なるため厳密には接続しない(参考: Tier1のうち国内在住者に対する許可件数は2009年…60,834件, 2010年…18,203件)。

資料出所: John Salt *Report of the UK SOPEMI Correspondent to the OECD 2007/2009/2010*

6) 永住: 永住目的で入国する者のうち、雇用査証を発給された者。

一時滞在: 一時的滞在を目的として入国する者のうち、就労を目的とする者: 一時滞在査証(H, O, P, Q, R, NAFTAカテゴリー。ただし、H2A(農業季節労働)、H2B・H2R(その他サービス臨時労働)及びH3(研修)区分、家族構成者への発給数を除く。)の発給総数。

資料出所: Office of Immigration Statistics, Homeland Security, *Yearbooks of Immigration Statistics* (永住), United States Department of State, *Reports of the VISA Office* (一時滞在)